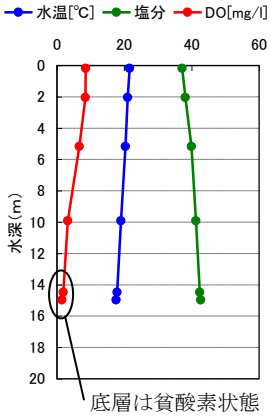
平成 25 年度　東京都内湾水生生物調査　5 月底生生物調査　速報

東京都内湾水生生物調査

※値・種名などは速報値であり、変更の可能性があります。

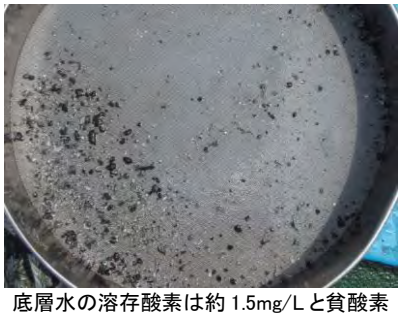
地点名	St.5	調査年月日	平成 25 年 5 月 29 日　09:30　～　10:10

<調査地点>

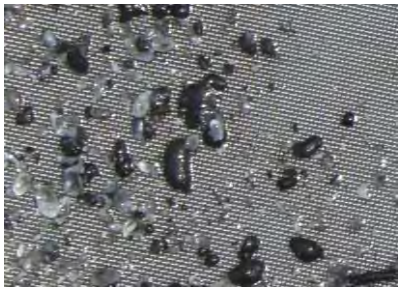


<底質状況、底生生物出現状況>

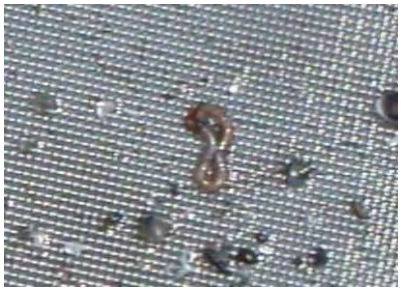
水深 16.3m で採泥。底質は軟らかい泥で、硫化物臭（卵の腐ったにおい）がした。



底層水の溶存酸素は約 1.5mg/L と貧酸素状態であったが、多毛類が確認された。



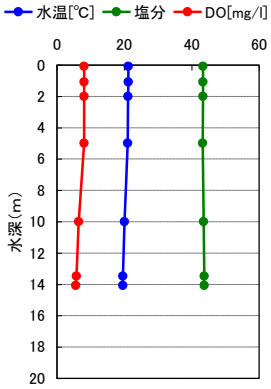
フルイに残った試料。貝殻などは少なく、生物も少なかった。



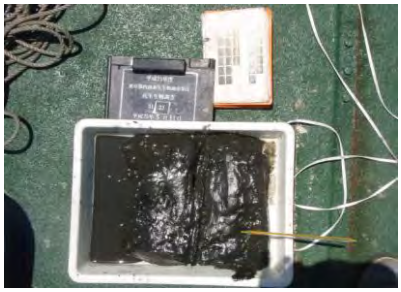
多毛類

地点名	St.22	調査年月日	平成 25 年 5 月 31 日　11:45　～　12:05

<調査地点>

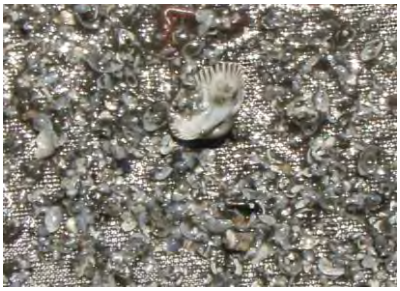


<底質状況、底生生物出現状況>

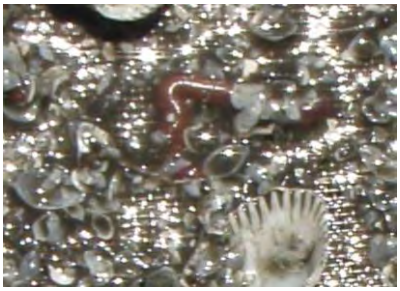


水深 14.4m で採泥。底質は軟らかい泥で、硫化物臭（卵の腐ったにおい）がした。

底層水の溶存酸素は約 5.9mg/L と十分であったが、確認されたのは多毛類のみであった。



フルイに残った試料。貝殻がほとんどで、生物は少なかった

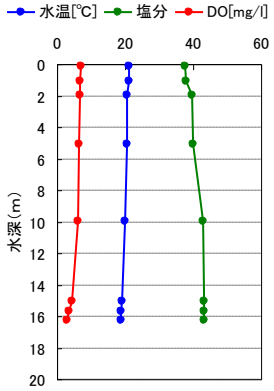


多毛類

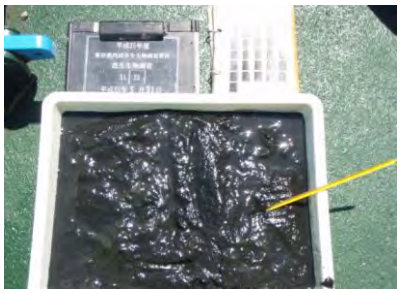
東京都内湾水生生物調査

地点名	St.25	調査年月日	平成 25 年 5 月 31 日　09:40　～　09:55

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>



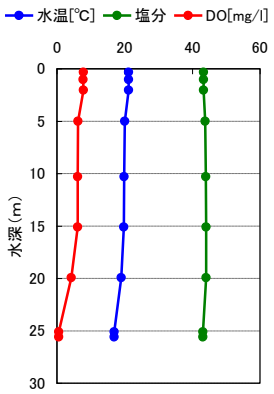
水深 16.7m で採泥。底質は軟らかい泥で、硫化物臭（卵の腐ったにおい）がした。

底層水の溶存酸素は約 3.4mg/L と少なく、目視確認で生きている生物は確認できなかった。

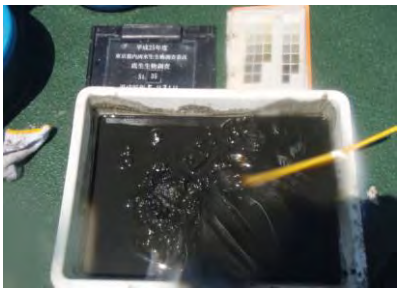
フルイに残った試料。貝殻などは少なかった。中央はコウロエンカワヒバリガイの死殻。

地点名	St.35	調査年月日	平成 25 年 5 月 31 日　10:20　～　11:00

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>



水深 26.0m で採泥。底質は軟らかい泥で、硫化物臭（卵の腐った臭い）がした。

底層水の溶存酸素は約 0.6mg/L と少なかったが多毛類が確認された。

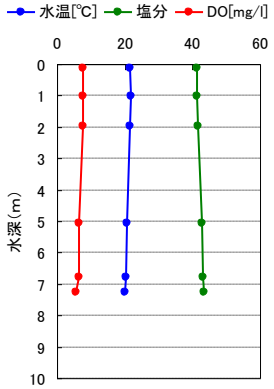
フルイに残った試料。貝殻などは少なく、生物も少なかった。

多毛類

東京都内湾水生生物調査

地点名	St.10（江戸川河口、高洲）	調査年月日	平成 25 年 5 月 31 日　12:25　～　13:00

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>

水深 7.8m で採泥。底質は粘土質が混じり、やや固かった。土臭が僅かにするだけであった。

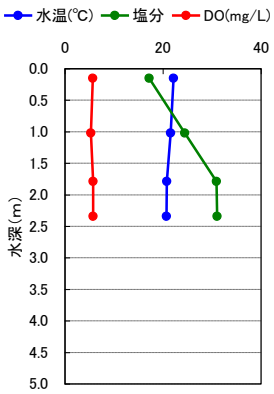
底層水の溶存酸素は約 6.4mg/L と十分であったが、多毛類が確認されたのみであった。

フルイに残った試料。貝殻がやや多かったが、生物は少なかった。

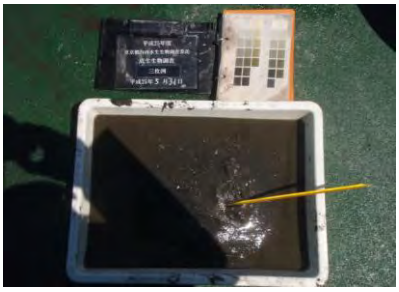
多毛類
（矢印部分）

地点名	三枚洲（荒川河口）	調査年月日	平成 25 年 5 月 31 日　13:10　～　13:50

<調査地点>

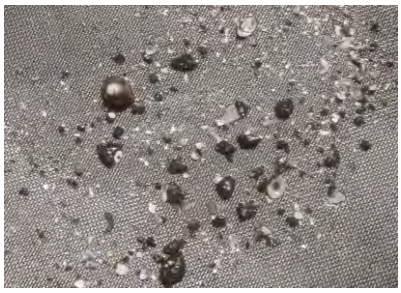


<底質状況、底生生物出現状況>

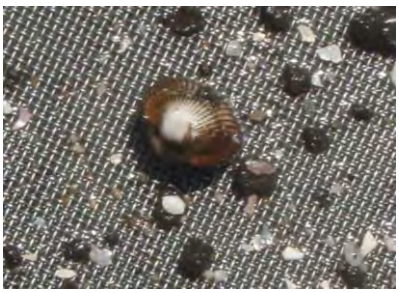


水深 2.8m で採泥。底質は細かい砂でやや固く、臭いは無かった。

底層水の溶存酸素は約 5.9mg/L と十分であったが、サルボウガイと多毛類が少し確認されただけであった。



フルイに残った試料。貝殻などはほとんどなく、生物も少なかった。

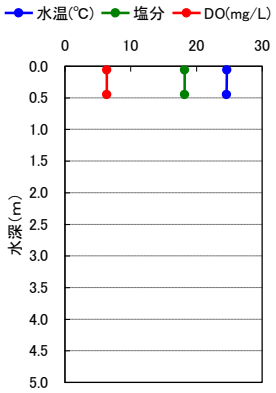


サルボウガイ。現地では、他に多毛類が確認された。

東京都内湾水生生物調査

地点名	St.31（多摩川河口）	調査年月日	平成 25 年 5 月 27 日　12:10　～　12:40

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>

作業状況。水深が浅いため、河口域に直接降りて底質の採取を行った。体が泥に沈むため外見は水深が 1m ぐらいあるように見える。

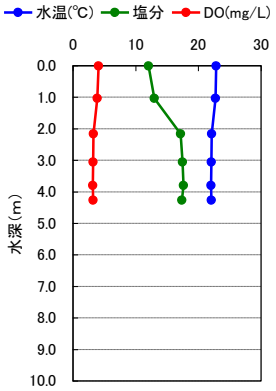
水深 0.65m で採取。底質は細砂混じりの泥で、カビ臭が僅かにした。

フルイに残った試料。貝殻などはほとんどないが、多毛類が見られた。

泥の上にいて混獲されたマコガレイ
（全長 69mm　体長 55mm）

地点名	No.12（隅田川河口、両国橋）	調査年月日	平成 25 年 5 月 28 日　09:35　～　09:56

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>

神田川との合流点付近で調査を実施した。

水深 4.8mで採泥。底質は軟らかい泥で、やや硫化物臭（卵の腐った臭い）がした。

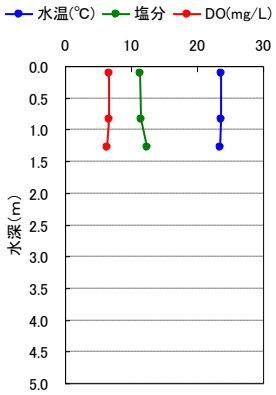
底層水の溶存酸素は約 3.2mg/L とやや少なく、多毛類、ヨコエビ類が確認された。

フルイに残った試料。コウロエンカワヒバリガイ等の貝殻と植物片が多かった。

東京都内湾水生生物調査

地点名	葛西人工渚	調査年月日	平成 25 年 5 月 28 日　11:25　～　12:30

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>

中潮の干潮時に調査を実施した。広い干潟が干出していた。

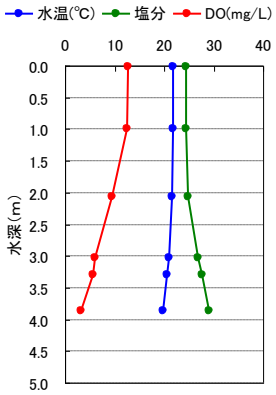
干潟で採泥。底質は砂で、海草臭が僅かにした。

フルイに残った試料。貝殻などは少なく、マテガイのみ確認された。

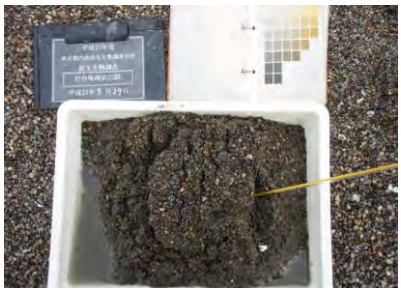
マテガイ

地点名	お台場海浜公園	調査年月日	平成 25 年 5 月 29 日　12:40　～　13:00

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>



砂浜の水深 0.3m のところで採泥。底質は礫混じり砂で、海藻臭が僅かにした。

フルイに残った試料。他の地点に比べて粒が粗いためバケツに半分くらいの細礫が残った。アサリが採集された。

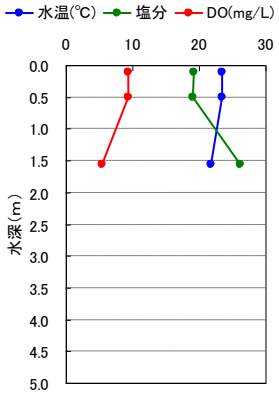
アサリ
（大きい個体で殻幅 3cm ぐらい）

当日は赤潮が発生し、透明度は 1.2mであった。
調査では毎回、アサリを採取する人が見られている。

東京都内湾水生生物調査

地点名	城南大橋	調査年月日	平成 25 年 5 月 27 日　9:40　～　10:10

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>

当日はまだ潮位が高く干潟の干出は少なかった。

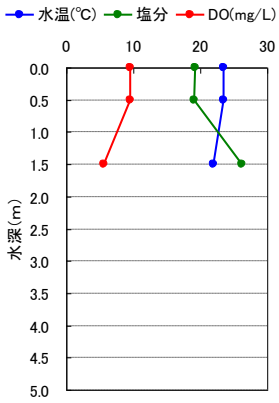
底質は細砂で、臭気は無かった。

フルイに残った試料。色々な貝殻片に混じってシオフキ(矢印)等を確認。

確認されたシオフキ、アサリ

地点名	森ヶ崎の鼻	調査年月日	平成 25 年 5 月 25 日　10:20　～　11:00

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>

羽田空港の北側に残された天然の干潟。大潮の干潮時に近かったため、干出していた。底質は砂。

底質は砂で、微かな下水臭がした。

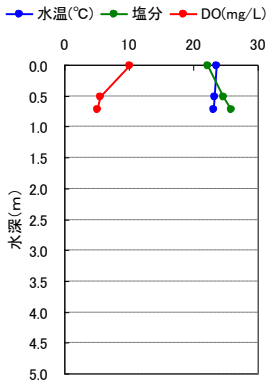
フルイに残った試料。生物としては、ヤマトシジミ、多毛類が確認された

ヤマトシジミ

東京都内湾水生生物調査

地点名	大井埠頭中央海浜公園	調査年月日	平成 25 年 5 月 27 日　9:00　～　9:30

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>

当日はまだ潮位が高く干潟の干出はほとんどなかった。

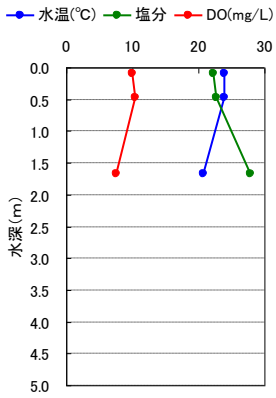
底質は泥混りの細砂で、微かに卵の腐ったような臭いがした。

フルイに残った試料。貝殻が多かった。

シオフキ、アサリが確認された。

地点名	羽田沖浅場	調査年月日	平成 25 年 5 月 27 日　11:10　～　11:40

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>

東京国際空港の東側に造成された浅場。底質は砂で、海藻臭（海苔のような臭い）がした。

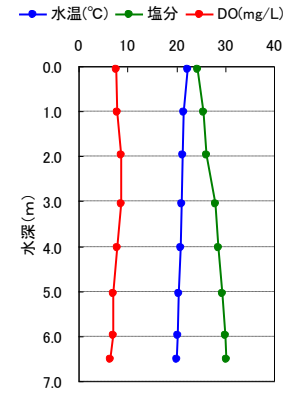
シオフキが多く確認された。

その他の干潟の生物としてマメコブシガニや、干潟の二枚貝を捕食する巻貝であるツメタガイが確認された。

東京都内湾水生生物調査

地点名	中央防波堤外側浅場	調査年月日	平成 25 年 5 月 28 日　10:10　～　10:50

<調査地点>



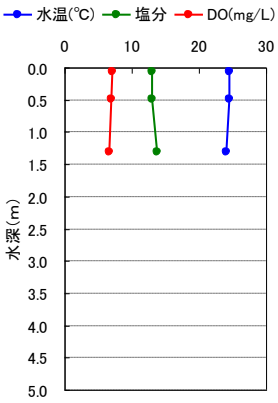
<底質状況、底生生物出現状況>

中央防波堤に造成された浅場。干潮時には干出し、プール状になる。マガキ、ムラサキイガイなどが多く付着し、魚類、カニ類も確認された。

試料は浅場前面、水深 7m の場所で採取した。底質は軟泥で、微かに硫化水素臭がした。確認生物はケブカエンコウガニやゴカイ類であった。

地点名	多摩川河口干潟	調査年月日	平成 25 年 5 月 27 日　12:55　～　13:30

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>

多摩川と海老取川の合流点付近に広がる干潟。当日はシジミを採る人が見られた。

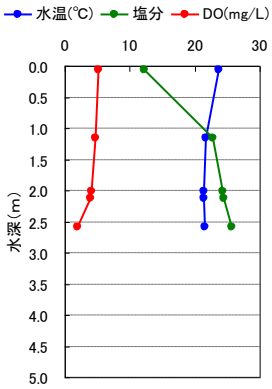
底質は泥混りの細砂で、やや粘性が高かった。

フルイに残った試料。昨年度と比較して、ヤマトシジミがほとんど確認されず、ソトオリガイが多かった。

東京都内湾水生生物調査

地点名	芝浦アイランド	調査年月日	平成 25 年 5 月 29 日　10:30　～　11:10

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>

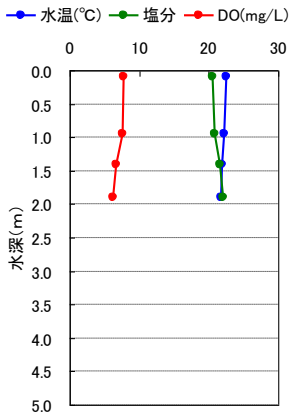
調査地点は、モノレール下の護岸に造成された磁場である。底質試料は、護岸前面の水深約 3m の場所で採取した。

磁場内では、ボラの稚魚、マハゼ、テナガエビ、ゴカイ類、イガイダマシなどが確認された。

フルイに残った試料はコウロエンカワヒバリガイの貝殻が多く、生物は確認されなかった。底質は細かい泥で、強い硫化物臭(卵の腐った臭い)がした。

地点名	豊洲ミニ磁場	調査年月日	平成 25 年 5 月 28 日　10:10　～　10:50

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>

大きな石がたくさん積まれており、溜まっている水は少ない。

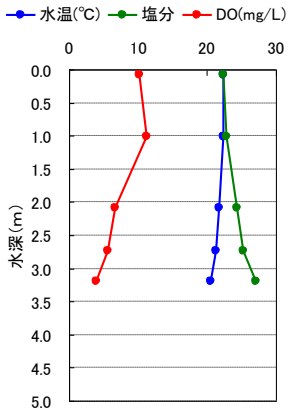
底質は、護岸前面の運河内、水深 2.4m の場所で採取した。底質は軟泥混じり細砂で貝殻が混入していた。

磁場内ではコウロエンカワヒバリガイ、カクベンケイガニ、タテジマイソギンチャク等が確認された。

東京都内湾水生生物調査

地点名	有明北ミニ磯場	調査年月日	平成 25 年 5 月 29 日　11:30　～　12:20

<調査地点>



<底質状況、底生生物出現状況>

運河から陸側に掘り込んで造成された磯場。底質は砂泥だが、コウロエンカワヒバリガイの貝殻が非常に多かった。

底質試料は、運河に面した水深 3.7m の場所で採取した。底質は軟泥で、微かに硫化物臭がした。

磯場では、ウロハゼ、ドロメ、ケフサイソガニ、ムラサキイガイ、コウロエンカワヒバリガイ、ユビナガスジエビなど、様々な生物が確認された。

ドロメ

ウロハゼ